

## ＜横浜市立みなと総合高等学校 中期学校経営方針＞

中期計画期間	令和3年4月～令和6年3月
学校教育目標	<h1 style="margin: 0;">『人間力を高める』</h1> <p style="margin: 0;">— 知識活用力 自己実現力 人間関係力 —</p>
中期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合学科としての教育課程の充実と円滑な実施を目指します。</li> <li>■主体的に学習に取り組む授業の研究を進め、学力の充実を図ります。</li> <li>■キャリア教育を充実させ、希望する進路の実現を目指します。</li> <li>■教育活動全般を通して、相互理解力やコミュニケーション力を高めます。</li> <li>■国際交流や語学力の向上を通し、グローバル社会への対応力を育てます。</li> <li>■外国籍の生徒や外国につながる生徒の教育の充実を図ります。</li> </ul>
目標設定の理由	<p>本校は、総合学科の特色を生かした教育課程とともに、国際交流活動の充実により、特色ある教育活動を進めています。この特色を生かした教育活動を進めるとともに、一人ひとりの生徒が希望する進路の実現を図るため、基盤となる学力の向上は元より、知識の活用力や探究力、提案力の育成が重要です。そのため、生徒が主体的に学習に取り組む授業のあり方やキャリア教育の充実を学校全体で組織的に取り組んでいく必要があります。さらに、平成29年度より在県外国人等特別募集を実施したところ、多くの方々からの期待をいただいております。教育力の向上が求められています。</p>
学校の特徴づくりのための重点目標	
重点取組項目	取組目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■学力の向上</li> <li>■キャリア教育</li> <li>■国際交流活動</li> <li>■いじめの防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■生徒が主体的に学習に取り組む授業の充実を図り、学力の向上や知識の活用力や探究力、提案力の育成を進めます。</li> <li>■総合学科の特色である「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」「多様な選択科目」の連携を図り、キャリア教育の充実を進めます。</li> <li>■国際理解教育、国際交流プログラム等を継続実施し、コミュニケーション能力、国際性を高めます。</li> <li>■校内の支援体制を確立し組織的な情報共有・引き継ぎを徹底し、生徒一人ひとりが受け入れられているという実感のある環境をつくります。</li> </ul>
人材育成の取組目標	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■教職員一人ひとりが自らの授業力を高め、生徒の学習意欲を喚起する人材育成を図ります。</li> <li>■総合学科高校の特長を生かしたキャリア教育を推進する人材育成を図ります。</li> <li>■国際交流等の取組を継続実践できる人材育成を図ります。</li> <li>■学校運営に積極的に参加し、チームワークを発揮できる人材育成を図ります。</li> <li>■教育公務員としての自覚を持ち、コンプライアンスの意識が高い人材育成を図ります。</li> </ul>	

## 中期学校経営方針における 13 の取組分野

取組分野		取組目標
1	教育目標等の設定・実施	○「知識活用力」「自己実現力」「人間関係力」の3つの力を『人間力』を構成する大きな要素として捉え、これら3つの力を培い、生徒一人ひとりの「人間力を高める」教育の実践をしていきます。
2	組織運営 教職員研修	○特色ある教育活動を進めるため、組織的な取り組みを運営します。 ○授業力や指導力を高めるとともに、教育公務員としてのコンプライアンス意識を高めるため、教職員研修の充実を図ります。
3	教育課程	○総合学科高校の特長を生かした教育活動の充実に取り組みます。 ○外国籍や外国につながる生徒の教育についての取組を進めます。
4	教科指導	○生徒の理解力や学習意欲を高めるために、教材の研究や工夫した取組など、日々の授業実践を充実させ、絶えず授業改善に努めます。
5	特別活動 部活動	○HR活動、生徒会活動、部活動、行事等において、生徒の主体的な活動を支援すると共に、自主・自立の精神を育てます。
6	生徒指導 教育相談 (特別支援)	○「学校生活を見直す週間」の実施など基本的な生活習慣を確立させます。 ○養護教諭・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携を密にし、教育相談の充実を図ります。 ○特別支援コーディネーターを中心とした校内委員会を活用し、組織的な対応を図ります。
7	進路指導	○卒業後の進路を見据えたキャリア教育を充実させ、生徒の進路意識・目的意識を高めながら自己実現を図ります。
8	保健指導 環境美化	○保健室（養護教諭）を中心とした生徒の健康管理、健康相談、保健指導の充実を図ります。 ○生徒一人ひとりの環境衛生に対する意識を高め、清潔で安全な学校づくりを進めます。
9	学校経理 施設・設備 情報の管理	○公金・準公金の適切な処理と監査を行い、説明責任を果たします。 ○施設・設備の老朽化を再点検し、整備します。 ○個人情報の取扱いについての研修を行い、管理を徹底します。
10	保護者・地域等 との連携協力	○PTA活動を充実させ、保護者との連携を一層深めます。 ○WEBページの活用、地域との連携事業など、広報活動を充実させます。 ○学校評議員会と連携し、学校評価の精度を高めます。
11	危機管理	○避難訓練や防災研修・危機管理研修を通し、安全・安心な学校づくりに努めます。 ○教職員による「校内巡回」を継続的に実施します。
12	学校に関する 情報公開	○公金・準公金の予算・決算を開示します。 ○学校経営方針や学校教育情報をWEBページに掲載します。 ○WEBページの充実と活用を図ります。
13	いじめに関する 項目	○生徒一人ひとりが受け入れられていると実感できる環境をつくります。 ○校内の支援体制を確立し組織的な情報共有・引き継ぎを徹底します。 ○保護者との信頼関係を構築する体制づくりを進めます。